

令和4年4月22日

各 位

会社名 ジョルダン株式会社
代表者 代表取締役社長 佐藤俊和
(コード番号：3710 東証スタンダード市場)

大阪モノレール株式会社・ジョルダン株式会社
大阪モノレール全線全駅をスマホ1つで移動できるモバイルチケットを本格始動
～モバイルチケットの2券種を通年販売開始～

大阪モノレール株式会社（本社：大阪府吹田市、代表取締役社長：井出 仁雄、以下、大阪モノレール）と、ジョルダン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：佐藤 俊和、以下、ジョルダン）は、4月29日（金・祝）より利用できる休日満喫1DAYモバイルチケット、5月2日（月）より利用できるオフピークモバイルチケットの2券種を販売開始します。詳細については以下の通りです。

	休日満喫1DAYモバイルチケット	オフピークモバイルチケット
販売額	大人 700円 / 小児 300円	大人のみ 600円
販売開始日	2022年4月28日10時	
利用可能日	休日ダイヤ運行日 (2022年4月29日から利用開始)	平日ダイヤ運行日 (2022年5月2日から利用開始)
利用可能時間	1日(始発から終電まで)	10時～16時に入場 (出場は16時45分まで)
利用可能区間	大阪モノレール 全線乗り降り自由	
決済手段	各種クレジットカード、PayPay、auPAY、銀聯、Alipay	

大阪モノレールとジョルダンは、2021年11月から2022年2月まで、上記2券種にてモバイルチケットの実証実験を実施しました。実証実験の結果、短期間での実験にもかかわらず約5,000枚のチケットを販売し、多くの方にご利用いただけたことから、これらのモバイルチケットを通年販売することとなりました。

モバイルチケットの利用によって、スマホ1つでチケットの購入から乗降車までが可能となり、人との接触機会を最小限に抑えることができます。また、新型コロナウイルス感染症対策の観点からも、利用者や事業者の安全・安心を守ることにつながります。さらに、従来の磁気式乗車券は、使用后、産業廃棄物として処理されますが、モバイルチケットに代替することで、環境負荷を軽減できます。

ジョルダンは2019年よりモバイルチケットの販売を開始し、これまで130券種以上のチケットを取り扱ってきました。アプリ1つで経路検索からチケットの利用までを実現し、交通利用における利便性向上を推進しています。

大阪モノレールは、ジョルダンと連携し、今回のモバイルチケットの取り組みを通じて、より多くの方がモノレールで安全・安心な移動ができるよう貢献していきます。

※詳細は添付資料をご覧ください。

以上

【法人の方からのお問合せ先】

ジョルダン株式会社
営業本部 金子/梶川
関西営業部 林/橋本/下地/西村
東京 TEL:03 (5369) 4052
大阪 TEL:06 (6292) 9500
mail : biz-info@jorudan.co.jp

【報道関係の方からのお問合せ先】

(ジョルダン 広報担当)
株式会社VAインターナショナル
田中/後藤
TEL:03 (3499) 0016
FAX:03 (3499) 0017
mail : vai@va-intl.co.jp

2022年4月22日
 大阪モノレール株式会社
 ジョルダン株式会社
 JOR2225

大阪モノレール株式会社・ジョルダン株式会社
大阪モノレール全線全駅をスマホ1つで移動できる
モバイルチケットを本格始動
 ～モバイルチケットの2券種を通年販売開始～

大阪モノレール株式会社(本社:大阪府吹田市、代表取締役社長:井出 仁雄、以下、大阪モノレール)と、ジョルダン株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:佐藤 俊和、以下、ジョルダン)は、4月29日(金・祝)より利用できる休日満喫1DAYモバイルチケット、5月2日(月)より利用できるオフピークモバイルチケットの2券種を販売開始します。詳細については以下の通りです。

	休日満喫1DAYモバイルチケット	オフピークモバイルチケット
販売額	大人 700円 / 小児 300円	大人のみ 600円
販売開始日	2022年4月28日10時	
利用可能日	休日ダイヤ運行日 (2022年4月29日から利用開始)	平日ダイヤ運行日 (2022年5月2日から利用開始)
利用可能時間	1日(始発から終電まで)	10時～16時に入場 (出場は16時45分まで)
利用可能区間	大阪モノレール 全線乗り降り自由	
決済手段	各種クレジットカード、PayPay、auPAY、銀聯、Alipay	

大阪モノレールとジョルダンは、2021年11月から2022年2月まで、上記2券種にてモバイルチケットの実証実験を実施しました。実証実験の結果、短期間での実験にもかかわらず約5,000枚のチケットを販売し、多くの方にご利用いただけたことから、これらのモバイルチケットを通年販売することとなりました。

モバイルチケットの利用によって、スマホ1つでチケットの購入から乗降車までが可能となり、人との接触機会を最小限に抑えることができます。また、新型コロナウイルス感染症対策の観点からも、利用者と事業者の安全・安心を守ることに繋がります。さらに、従来の磁気式乗車券は、使用后、産業廃棄物として処理されますが、モバイルチケットに代替することで、環境負荷を軽減できます。

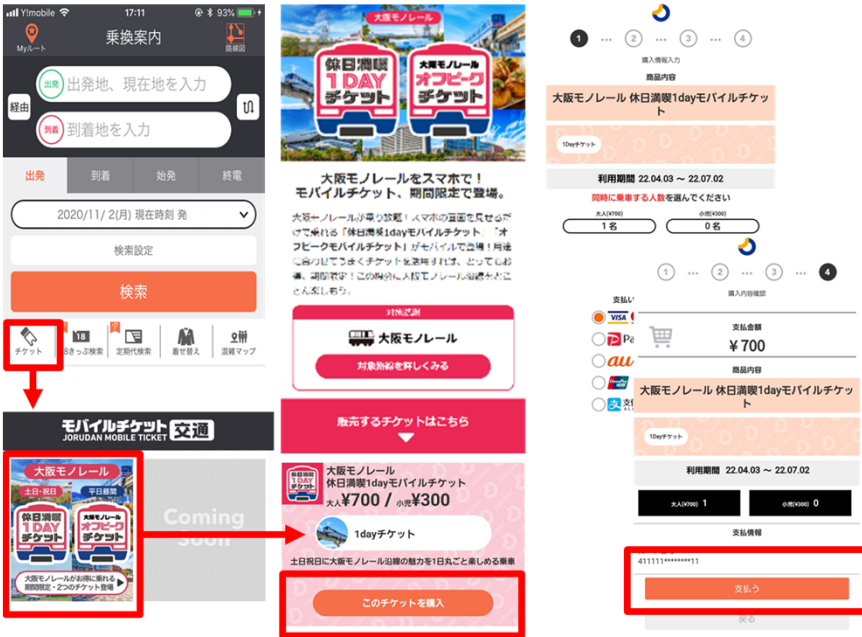
ジョルダンは2019年よりモバイルチケットの販売を開始し、これまで130券種以上のチケットを取り扱ってきました。アプリ1つで経路検索からチケットの利用までを実現し、交通利用における利便性向上を推進しています。

大阪モノレールは、ジョルダンと連携し、今回のモバイルチケットの取り組みを通じて、より多くの方がモノレールで安全・安心な移動ができるよう貢献していきます。

チケットの利用方法については、別紙の通りです。

チケットの概要

購入方法



利用方法



乗換案内アプリから購入・利用ができます。購入は各種クレジットカード/PayPay/au Pay/銀聯/Alipayをご利用いただけます。

改札入場/出場時に駅係員へ二次元コードを提示してください。

モバイルチケット 利用フロー



乗降車時にチケット画面をご用意ください。



各駅の係員窓口にお越しください。



窓口に設置されている認証機にコードをかざしてください。

※デザインが変更になる可能性があります。

(参考)

ジョルダンとは…

1979年12月に設立したジョルダンは、乗換案内を中心とするソフトウェア開発や携帯コンテンツ事業を軸に、旅行業などのビジネスを展開し組み合わせることで、「移動に関するNo.1 ICTカンパニー」としての地位を確立することを経営戦略として掲げています。ジョルダンの主要サービスである「乗換案内」のスマートフォンアプリは累計3,800万ダウンロードを越え、多くのユーザーの「移動」をサポートしています。また、2018年7月、J MaaS 株式会社を設立し、交通サービスのプラットフォームへの参画企業を募っています。

Masabi 社について…

Masabi は、世界中のあらゆる規模の公共交通機関、国や自治体に、より優れた運賃支払い方法である Fare Payments-as-a-Service を提供しています。これにより、常に更新や新機能の追加が行われているプラットフォームを使用し、最新の運賃支払いのイノベーションを迅速に提供することが可能になります。ご利用者の旅の体験が向上するだけでなく、交通機関はテクノロジーの変化に追いつき、運賃徴収にかかる総コストを削減することができます。Justrideは、Ticketing Technology of the Year を2019年、2020年と連続して受賞し、10カ国で100以上の公共交通機関やあらゆる規模の事業者にご利用されています。Masabiはニューヨーク、デンバー、ロンドン、クルイに拠点を持ち、Mastercard、Shell、Keolisから投資を受けています。詳細は、www.masabi.com をご覧ください。

Justride(ジャストライド)について…

公共交通機関を対象としたモバイルチケットングサービスです。このサービスでは、サードパーティのアプリがチケットを選んで支払いを行い、二次元コードのモバイルチケットを、安全なチケットウォレットにより利用者に送ることができます。これまで、世界で多くのパートナーがモバイル発券プラットフォームを自社サービスに統合し、アプリからチケットを販売するなどシームレスな顧客体験を実現しています。パートナー企業には、UberやTransit、Gertek、Kisio/Keolis などがあります。

<法人の方からのお問合せ先>

ジョルダン株式会社

営業本部 金子/梶川

関西営業部 林/橋本/下地/西村

東京 TEL:03-5369-4052

大阪 TEL:06-6292-9500

E-mail:biz-info@jorudan.co.jp

<報道関係の方からのお問合せ先>

ジョルダン(株) 広報担当

(株)VAインターナショナル

田中/後藤

TEL:03-3499-0016

FAX:03-3499-0017

E-mail:vai@va-intl.co.jp